

ロシアヴォルゴグラード Volgograd#9校の紹介



GREETINGS FROM RUSSIA, GYMNASIUM #9, VOLGOGRAD

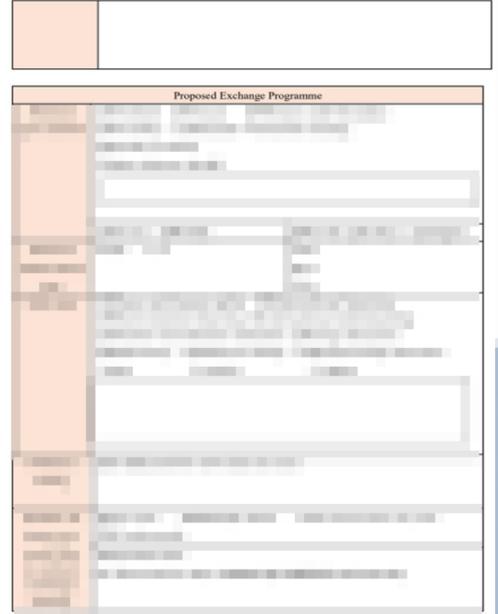
【ACCUを通じた学校間国際交流】

ASPnet Interschool Exchange Application Form

【国際交流期間】 令和3年10月～令和6年3月

【国際交流校】 ロシア ヴォルゴグラードVolgograd#9

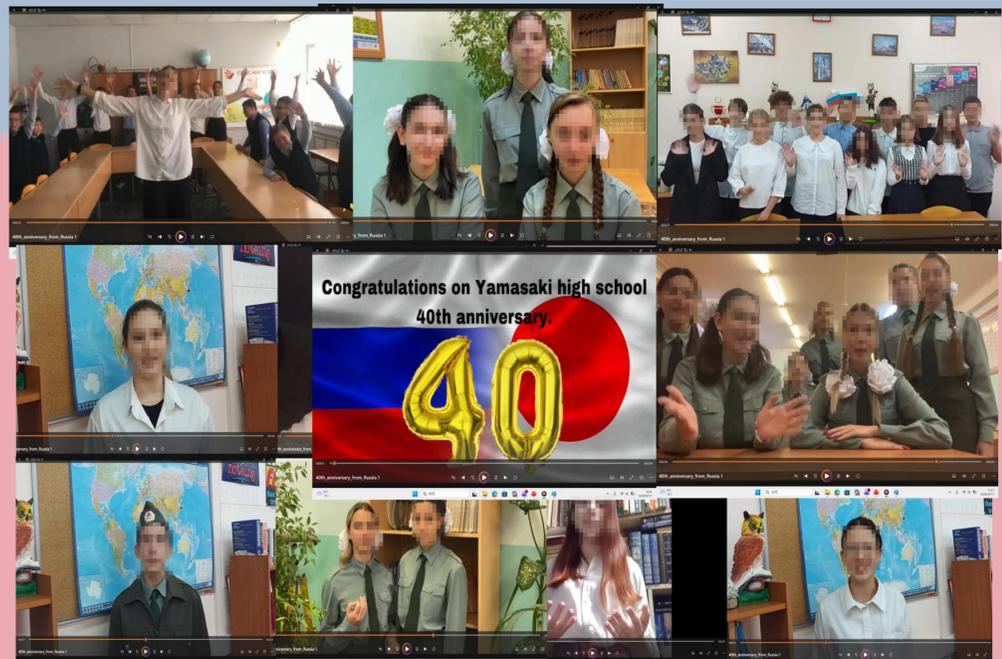
ASPnet Interschool Exchange Application Form



令和5年5月19日 39期生1学年・41期生3学年ユネスコクラブの生徒とロシアの学校の生徒との同時双方向のオンライン国際交流



令和4年11月 本校40周年記念行事における Volgograd #9校からのお祝いメッセージ動画の様子



令和3年2月 38期生2学年代表生徒とロシアの学校の生徒との動画によるオンライン交流



令和4年度 40期生1学年「人間と社会」【探究テーマ】ロシアと日本の学校生活における国際理解

3学期 テーマ「ロシアの生徒からの返信」 学習日 2月 日

1年生 組 班 グループのメンバー名

本時の目標
ロシアの生徒からの返信とロシアの学校の生徒からの質問の意義を理解しまとめよう。
グループワーク

学習形態
(前回までの返信：2学期に、グループワークで「ロシアの学校生活」についての質問・返信をロシアへ送付した。)

1 ロシアの学校の生徒から返信が来ました！返信を英語に要約してみよう。
(英訳後、時間英語で書ける生徒は書いてみよう。)

ロシアの学校の生徒からの返信
There are some interesting clubs at our school:
• Drama Club
• Sport Clubs
• Club of international Friendship
• Scouting
They are all free of charge.

ロシアの学校の生徒からの山崎高校の生徒への新たな問い
A Japanese woman wears a kimono. This traditional dress is the symbol of Japan.
Question: What Does The Kimono Symbolize In Japanese Culture?
Are Kimonos Comfortable?
Are Traditional Kimonos Easy to Put on and Take Off?

Question about [club activity]

日本語
日本では、運動部・文化部といった課外のものがあり、その中でも吹奏楽部・サッカー部・野球部が人気の部活となっています。そして、私たちの高校にアーチェリー部という珍しい部活があり、奧運や射撃といった日本特有の部活があります。このように、ロシアならではの部活はありますか？ また、ロシアの高校で1番多い部活の部活は何ですか？

English
In Japan, there are items such as sports club and culture club. Among them, brass band, soccer club, and baseball club are mainly popular club activities. And our high school has a rare club called the archery club, and there are Japan-specific club activities such as judo and kendo.
In this way, are there any club activities unique to Russia?
Also, what is the club activity of the most member in Russian high school?
写真もしくは絵・イラストや写真

Judo club practice scene | Archery club practice scene

Brass band club practice scene | Kendo club practice scene

教員と生徒からの新たな気づきと得られた学び【知ることを学ぶ】

(教員①)
ロシアの学校との国際交流にとどまらず、ユネスコスクール間の国内交流として玉川大学の大学生、大妻中野中学校高等学校の生徒と、共通のテーマを通して議論をし、各校で行ってきた成果発表を行いました。課題意識の持ち方、他校との交流から生徒たちは刺激を受けていました。課題に対して「まず自分の考えを持つこと」の重要性を実感してくれたように思います。レクリエーションやゲームを通じて学んでいたグループは、生き生きと楽しそうに取り組んでいて、探究活動は課題設定が難しいですが、そこからいかに意欲的かつ問題解決に向けて追求していく面白さを体感させることが重要だと私自身も学ぶことができました。

(教員②)
ロシアの学校との交流は、多数の応募があった中から全国2校の中から選ばれて開始できた。本校におけるユネスコスクール間の学校間国際交流としては、初めての取組であった。開始当時は、本校は、ユネスコスクールキャンディテート校であり、交流直後くらいに紛争が始まった。本校の生徒たちは、毎日、ニュースを見て交流は難しいかと感じた。しかしながら、ロシアの先生と生徒たちは、学校生活においては通常に実施されているように見えて、40期生1学年「人間と社会」において生徒間の交流を行うことができた。18歳同士の若者間では、国家間の問題ではなく、学校における課題を互いに知り、各自が為せることを討論できた。SDGs 16・17番目の理解と貢献にもつながり取組みとなった。

(40期生生徒①)
山崎高校では、ロシアの高校生と交流をしてきたため、ロシアの人たちが感じたことやロシアの事情を伝えることが私たちの役割であると感じました。紛争があっても、私たち18歳同士の交流を変わず続けられ、「普通」の学校生活を送っている様子を知り、交流ができてかけがえのない時間となりました。

(40期生生徒②)
ロシアとの交流がきっかけで、ユネスコスクール関東ブロック大会の分科会にて発表と討論する機会がありました。国連・ウクライナ・ロシアの3つの立場に分かれて平和を取り戻すにはどうすればいいかを考えるいい機会となりました。今回の国際交流や討論をきっかけに受け身ではなく積極的に考えるようにしたい。

(40期生生徒③)
私は将来日本語教師になりたいため、今回の交流をきっかけに、差別や偏見をもたずに日本語学習者と接することができると思った。将来につながる学びとなる機会があり、とてもよかったです。

(40期生生徒④)
国際交流やユネスコスクール間の国内交流を通して、多角的な視点の大切さに気付くことができました。この貴重な経験をバネにし、気づきと学びを私自身の将来に活かしていきたいと強く思いました。

第15回ユネスコスクール全国大会での高校代表としての登壇

令和5年度「西～にし～」掲載「ロシアの学校とのオンライン交流」

第5回ユネスコスクール関東ブロック大会での分科会の共同開催

(校内向けTAIMS内)